

# 宇都宮大学の学士課程教育2012

## —学生の皆さんへの約束—

### ★ 宇都宮大学の理念と方針

宇都宮大学は、人類の福祉の向上と世界の平和に貢献することを理念とし、広く社会に開かれた大学として、質の高い特色ある教育と研究を実践するため、次の基本的な方針を定めています。

1. 幅広く深い教養と実践的な専門性を身につけ、未来を切り開く人材を育成します。
2. 持続可能な社会の形成を促す研究を中心に、高水準で特色のある研究を推進します。
3. 地域社会のみならず広く国際社会に学び貢献する活動を積極的に展開します。

この理念と方針を基に、つぎの「教育目標」を掲げています。

### ★ 宇都宮大学の教育目標

専門に関する基礎を身につけ、広い視野とバランスのとれた判断を可能にする豊かな人間性を持った人材の育成をめざします。具体的には、

1. 現代社会に必要なリテラシー、幅広く深い教養と豊かな人間性、そして、知と行動力を統合した行動的知性を育成するための基盤教育を行います。
2. 実践的で専門的な知識を修得するための専門教育を行います。
3. それらのふたつを有機的に結びつけた4年一貫教育により、問題解決能力を身につけ、“あらたな社会”を拓き支える人材を育成します。

宇都宮大学の学士課程教育は、すべての学部の全教員が協力して実施する基盤教育と、皆さんが所属する学部・学科・課程・コースで実施される専門教育の大きくふたつに分かれています。宇都宮大学の教育目標を達成するため、それぞれにおいて独自の教育プログラムが展開されると同時に、それぞれの学部において、基盤教育の中に専門教育へつながる基礎となる**専門導入科目**を設けることにより、基盤教育と専門教育の滑らかな接続と有機的な連携を図っています。

## ★ 基盤教育の理念と達成目標標準

基盤教育では、現代社会に必要なリテラシー、未知の事態に的確に対応できる幅広く深い教養と豊かな人間性、そして、知と行動力を統合し、あらたな知を創造できる人間としての基盤を育成することを理念とします。

### 基盤教育の概要と基盤教育プログラム・シラバス

基盤教育のカリキュラムは、大学教育全般への導入を目的とする**初期導入科目**、現代社会に必要なリテラシーを養う**リテラシー科目**、多様なものの見方を培うのに必要な幅広い基礎的知識を身につけると同時に、知と行動力を統合する能力を育成する**教養科目**、社会的・職業的自立に向け、必要な知識、技能、態度を育成する**基盤キャリア教育科目**、そして、専門教育へつながる基礎となる**専門導入科目**から構成されています。

## 宇都宮大学の基盤教育

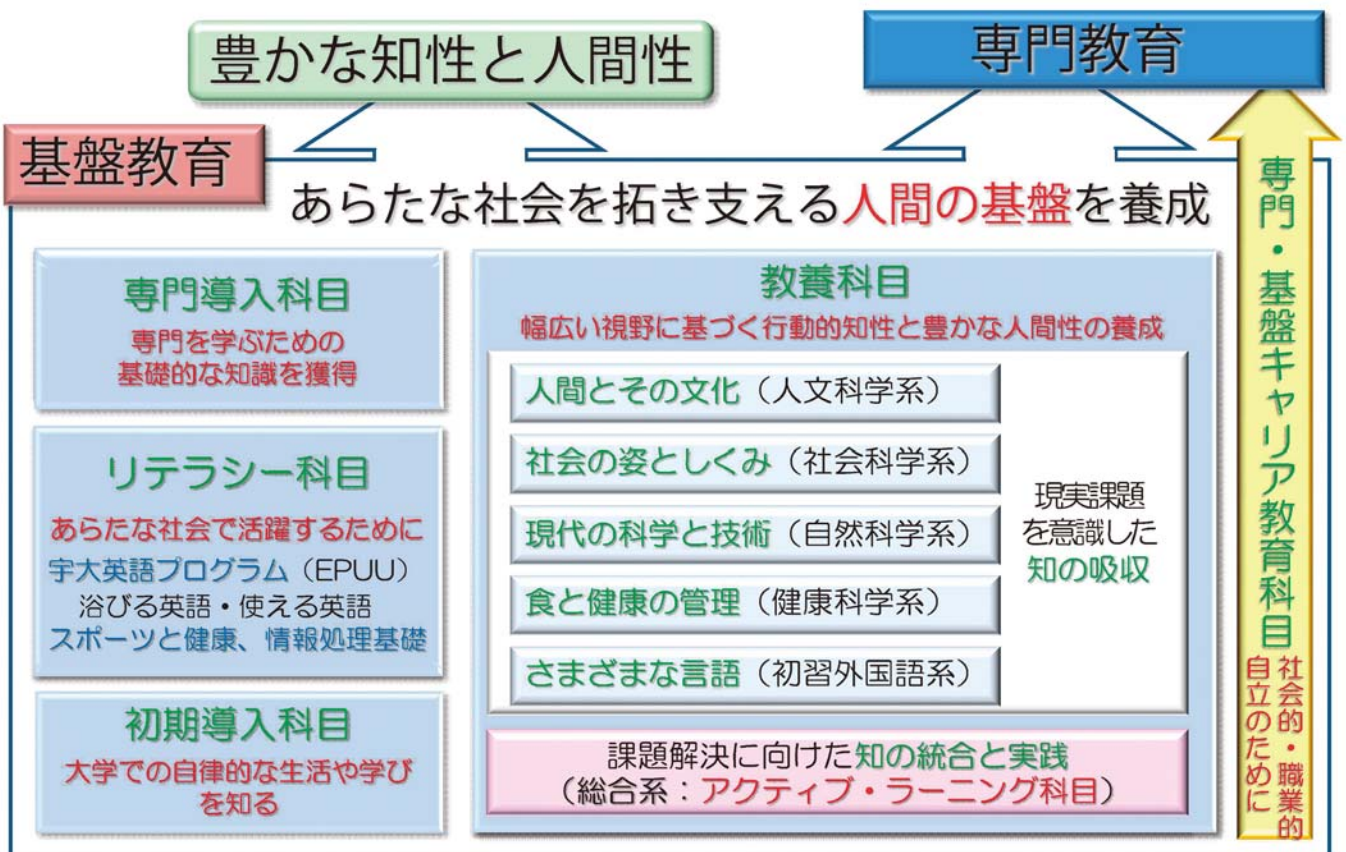


図1

卒業するために必要な基盤教育科目・単位数は、所属する学部・学科・課程・コースで定められています。

それぞれの科目についての概要，達成目標，カリキュラムの方針など詳細については，6ページ以降の基盤教育プログラム・シラバスを参照してください。

また，宇都宮大学では，基盤教育で皆さんが修得すべき達成目標標準を以下のように設定しています。

### 基盤教育の達成目標標準（スタンダード）

- ・ 大学での自律的な生活や学びを理解することができる
- ・ 現代社会を理解し，活躍する人のリテラシーを培うことができる
- ・ 「人間とその文化」，「社会の姿としくみ」，「現代の科学と技術」，「食と健康の管理」や「さまざまな言語」に関する基礎的知識や考え方を学ぶことから，幅広く深い教養と豊かな人間性を養うことができる
- ・ “あらたな社会”を拓き支える知と行動力を統合する能力を培うことができる
- ・ 社会的・職業的自立に向け，必要な知識，技能，態度を養うことができる
- ・ 実践的で専門的な学習に有機的につながる基礎的な知識を習得することができる

